

三和区宮崎新田市有地内産業廃棄物撤去について（第 5 報）

事業開始から 2 年目を迎えた三和区宮崎新田市有地内の産業廃棄物撤去につきましては、第 4 報でお知らせしたとおり 4 月 5 日から現地での撤去作業を再開し、9 日には今年最初の廃棄物の搬出を行いました。

おかげさまで天候にも恵まれたことから、昨年度の処理量をあわせた進捗率は、4 月末時点で 55.8%と順調に推移しております。

今年度も引き続き、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、作業の安全管理と廃棄物の適正かつ迅速な処理に努め、一日も早い撤去作業の完了に邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

1 推定処理量と搬出量（平成 30 年 4 月分）

（単位：t）

処理総量・処理先	木くず	コンクリートがら	プラスチック	金属	自然石	雑物類	汚泥
推定処理量 11,200 ①	1,055	2,204	10	174	200	77	7,480
29 年度搬出量 4,986 ア	29	38	0	15	13	セメント資源化 最終処分場に埋立て	581 4,310
当月搬出量 1,264 イ	13	6	0	4	5	セメント資源化 最終処分場に埋立て	274 962
累計搬出量 6,250 ② ②=ア+イ	42	44	0	19	18	セメント資源化 最終処分場に埋立て	855 5,272
進捗率 (②÷①×100)	55.8%						

2 作業現場の進捗状況



平成 30 年 4 月 28 日時点（直近の状況）



平成 29 年 11 月 1 日時点（着手約 2 か月後）



平成 29 年 7 月 29 日時点（着手前）

3 最終処分と資源化の現地確認

各品目の今年度最初の搬出日に、搬出先である民間施設をすべて訪れ、三和区宮崎新田市有地から搬出された廃棄物が適正に処理されていることを確認しました。

(1) 最終処分（埋立て） 4 月 9 日富山市の民間処分場で確認



遮水シートに覆われた管理型最終処分場に埋め立てています。

(2) 資源化（木くず） 4 月 27 日市内の民間中間処理施設で確認

木くずは、チップ化してセメント製造時の燃料として再利用されています。



(3) 資源化（コンクリートがら） 4 月 27 日市内の民間中間処理施設で確認



コンクリートがらは、破碎して建設骨材として再利用されています。

4 騒音測定と水質検査結果

別紙のとおりです。異常はありません。

【問い合わせ先】 何かお気づきの点や不明な点等がありましたら、以下の部署へお問い合わせください。

① 三和区総合事務所 市民生活・福祉グループ 電話 025-532-2323

② 生活環境課 施設整備係 電話 025-520-2088